

Ⅲ 特 別 会 計

競輪事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
競 輪 事 業	19,650,238,247	0	0	25,057,952	19,625,180,295

1 競輪開催事業費 4,083,928,025 円 (競輪事務所)

[総括]

昭和24年からスタートした競輪事業は、市民の身近な娯楽として親しまれているほか、公益財団法人JKAへの交付金等を通じて、機械工業の振興、体育事業をはじめとした公益の増進に寄与している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月、5月に無観客開催や開催が中止になったことにより、入場者は減少し、売上高についても一時的に減少したが、その後普通競輪のミッドナイト競輪を中心としてインターネット投票が大幅に拡大したため、年間売上高は前年度を約10億円上回った。

単年度収支についても、収益性の高いミッドナイト競輪の売上が大幅に増加したこと等により、約10億円を確保することができ、3億円を一般会計に繰り出した。

競輪業界では、次期中期基本方針を策定し、競輪の持続的発展による社会還元(①機械振興、②公益増進、③地方財政の健全化)の最大化を図るための取組を進めている。

豊橋競輪場においても、来場者、全国の競輪ファンにとって魅力ある競輪場となるよう施設整備の推進、新たな顧客層を獲得する施策等に取り組み、本場開催や場外発売を公正、安全に実施し、収益の確保に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 市営競輪開催成績

区 分		令和元年度			令和2年度			比 較		
開 催 回 数 日	普通競輪	11回	18節	53日	11回	17節	50日	0.0%	△5.6%	△5.7%
	特別競輪	1	1	4	0	0	0	皆減	皆減	皆減
	記念競輪	—	—	—	1	1	4	皆増	皆増	皆増
	計	12	19	57	12	18	54	0.0	△5.3	△5.3
入 場 者 数	区分	有料	無料		有料	無料		有料	無料	
	普通競輪	12,872人	10,519人		5,880人	8,977人		△54.3%	△14.7%	
	特別競輪	—	32,399		—	—		—	皆減	
	記念競輪	—	—		—	5,875		—	皆増	
	計	12,872	42,918		5,880	14,852		△54.3	△65.4	
売 上 高	普通競輪	9,871,810,200円			14,276,762,100円			44.6%		
	特別競輪	8,402,127,900			—			皆減		
	記念競輪	—			5,004,827,400			皆増		
	計	18,273,938,100			19,281,589,500			5.5		

(2) 施設整備費 33,891,000 円

区 分	令和元年度	令和2年度
主 な 内 容	競輪場北側エリア発売所建設等基本設計 競輪場フェンス設置工事 宿舍浴場ろ過装置修繕 メインスタンド空気調和機修繕	メインスタンド空気調和機修繕 高圧設備取替修繕

競輪事業施設等整備基金残高

単位：千円

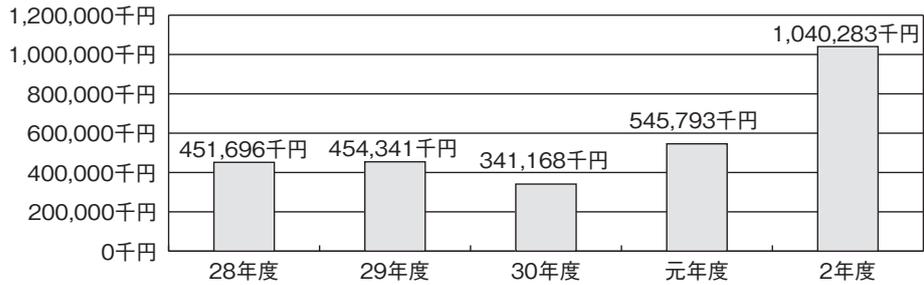
令和2年度当初	積立額	取崩し額	令和2年度末残高
352,486	780,154	24,659	1,107,981

[指標]

指標名：単年度収支

指標説明：(歳入総額－歳出総額)－前年度実質収支

※利子以外の財政調整基金収入は歳入に含まず、一般会計繰出金及び利子以外の基金積立金は歳出に含まない



国民健康保険事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
国民健康保険事業	32,474,091,725	21,495,338,218	0	135,942	10,978,617,565

1 国民健康保険給付事業費 21,047,642,230 円 (国保年金課) < 公的医療保険の安定運営・適正な医療給付・医療費助成 >
[総括]

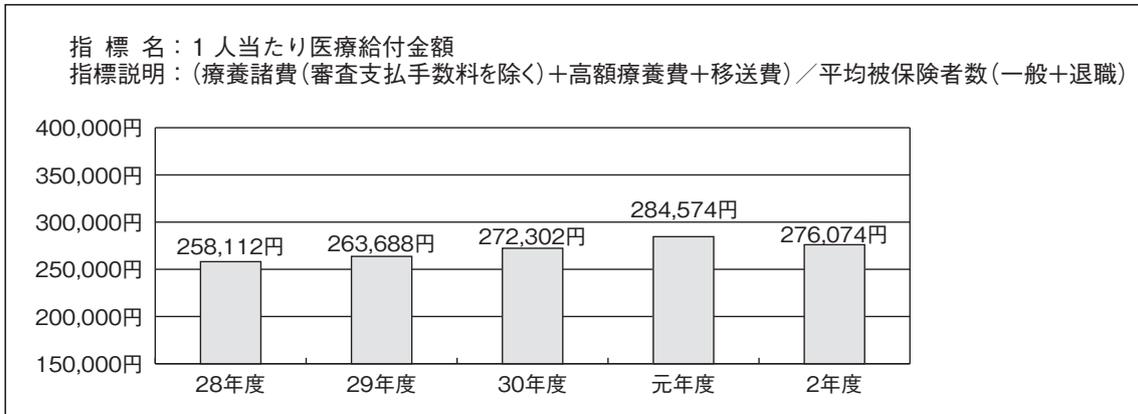
少子化や後期高齢者医療制度への移行等により被保険者数は減少し、高齢化の進展、医療の高度化等により年々増加を続けていた1人当たり医療給付金額は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した。新型コロナウイルス感染症対策として、傷病手当金の制度を創設し、新型コロナウイルスに感染した被保険者を支援した。今後も医療費の適正化に努めるとともに、国、県、国民健康保険団体連合会等関係機関と協力し、適切な保険給付事業の推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 保険給付費 21,047,642,230 円

区 分	令和元年度		令和2年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
医 療 給 付	1,315,905件	21,988,782,035円	1,204,638件	20,862,373,426円
出産育児一時金給付	271	113,582,317	253	105,913,230
葬 祭 費 給 付	461	23,050,000	440	22,000,000
傷 病 手 当 金	—	—	31	995,179
審 査 支 払 手 数 料 等	—	60,917,162	—	56,360,395
平均被保険者数	77,269人		75,568人	

[指 標]



2 国保税納税事務費 592,563 円 (納税課) < 公的医療保険の安定運営 >

[総括]

納期内納付の徹底と滞納者及び滞納金額の減少を目的として、効果的な啓発事業及び口座振替加入促進、的確迅速な収納整理、法に基づいた厳正な滞納整理に努めた。また、新型コロナウイルス感染症対策として、収入が大幅に減少した被保険者に対し、保険税の減免や徴収猶予を行った。

[実績及び成果]

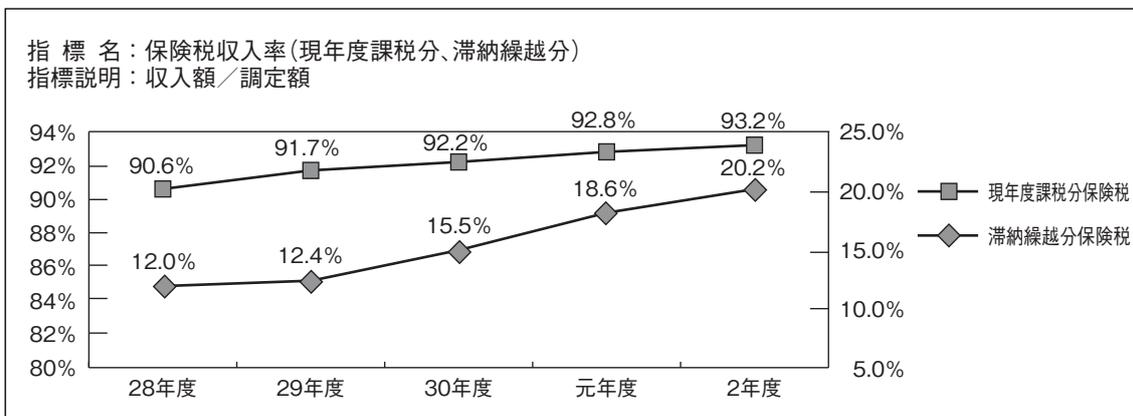
(1) 国保税収納整理事務費 516,067 円

現年度課税分保険税	令和元年度		令和2年度	
	調 定 額	収 入 額	調 定 額	収 入 額
	7,796,966,400円	7,237,527,522円	7,534,278,000円	7,024,770,291円

(2) 国保税滞納整理事務費 76,496 円

滞納繰越分保険税	令和元年度		令和2年度	
	調定額	収入額	調定額	収入額
	3,400,419,498円	631,825,361円	2,935,341,542円	593,522,566円

[指標]



3 特定健康診査等事業費 225,025,793 円 (健康増進課) < 疾病対策の推進 >

[総括]

特定健康診査では、受診率の向上に向け、AIを活用した対象者別のはがきによる未受診者勧奨を行った。また、肺検診と同日に受診できる集団健診日を設定するなど利便性の向上を図った。特定保健指導では、保健師による電話受講勧奨を継続し、また全ての集団健診時に初回面談を行うなど受講しやすい体制づくりに努めた。今後も引き続き受診者数の増加等に努め、糖尿病等の生活習慣病予防に向けた保健事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 特定健康診査事業費 220,822,152 円

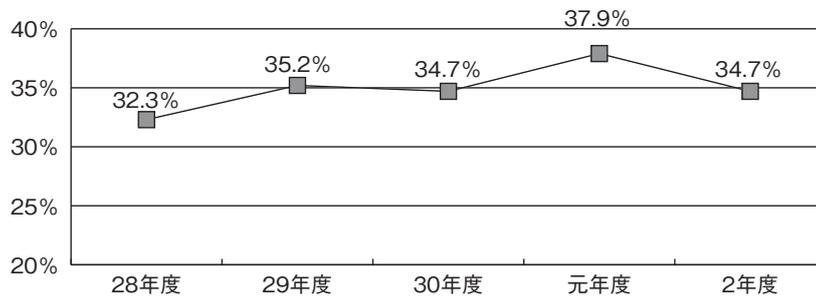
特定健康診査	令和元年度		令和2年度	
	受診券発送者数	受診者数	受診券発送者数	受診者数
	58,224人	22,067人	56,349人	19,534人

(2) 特定保健指導事業費 4,203,641 円

区分		令和元年度	令和2年度
初回面接利用者数	動機付け支援	276人	274人
	積極的支援	65	44

[指 標]

指 標 名：特定健康診査受診率
指 標 説 明：受診者数／受診券発送者数



総合動植物公園事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
総合動植物公園事業 <のんほいパークの魅力向上>	1,869,056,440	60,233,000	449,300,000	18,862,230	1,340,661,210

1 総合動植物公園管理運営事業費 804,617,247 円 (動植物園)

[総括]

総合動植物公園の利便性向上のため、駐車場の整備や園内サインの拡充に取り組んだ。

4月から5月にかけて新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休園、さらに10月末まで遊園地エリアの閉鎖や営業縮小を余儀なくされた。一方ナイトZOOでは、開催期間の延長に加え、開催エリアの拡大や飲食エリアなどの内容を充実させたことにより過去最高の入園者数となった。今後も感染症対策を徹底しながら効果的なプロモーション活動の展開や園の魅力向上に取り組んでいく。

[実績及び成果]

[動植物公園入園状況]

区 分	令和元年度	令和2年度	比 較
開 園 日 数	317日	289日	△ 8.8%
入 園 者 数	延 962,840人	延 804,922人	△16.4
動 物 の 展 示	130種	131種	0.8
	785点	749点	△ 4.6
植 物 の 展 示	2,689種	2,634種	△ 2.0
遊 具 設 置 数	14機	14機	0.0
遊 具 利 用 者 数	延 1,069,774人	延 609,211人	△43.1

[施設整備]

内 容	令和元年度	令和2年度
	憩いの広場授乳室・トイレ建設工事 中央第一駐車場改修工事	西第二・西第三駐車場整備工事 園内サイン整備工事

(1) イベント企画運営事業費 41,734,407 円

(ア) イベント開催費

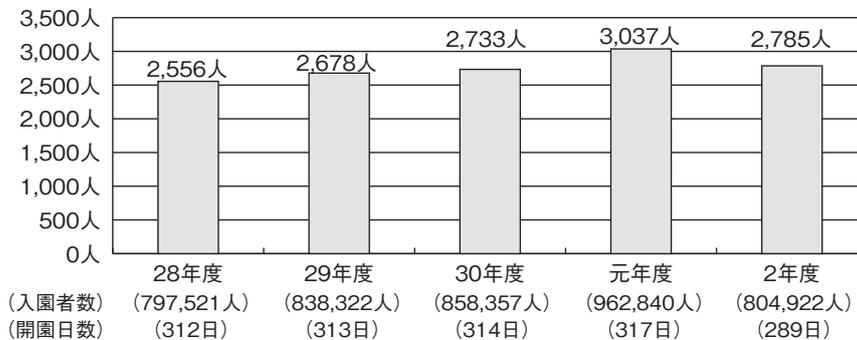
内 容	令和元年度	令和2年度
	○季節のイベント ・ゴールデンウィークイベント(4.27~5.6) ・ファン感謝デー (7.28) ・サマーイベント (8.3~8.31) ・ナイトZOO (8.3, 8.4, 8.10~8.14, 8.16~8.18, 8.24, 8.25, 8.31, 9.1, 9.7, 9.8, 9.14~ 9.16, 9.21~9.23, 9.28, 9.29) ・秋のイベント (10.12~11.18) ・クリスマス、新春イベント (12.6~12.29, 1.2~1.26) ・春のイベント (3.14~3.31) ○企業コラボイベント ・地元企業とのイベント (5.18, 5.19, 6.1, 6.2, 6.22, 6.23, 10.19, 10.26, 10.27, 12.21, 2.2)	○季節のイベント ・ナイトZOO (7.5, 7.12, 7.18, 7.19, 7.23~7.25, 8.1, 8.2, 8.8~8.16, 8.22, 8.23, 8.29, 8.30, 9.5, 9.6, 9.12, 9.13, 9.19~9.21, 9.26, 9.27, 10.3, 10.18, 10.24, 10.31) ・秋のイベント (10.10~11.23) ・クリスマス、新春イベント (12.12~12.30, 1.2~1.17) ・春のイベント (3.13~3.31) ○企業コラボイベント ・地元企業とのイベント (10.18, 12.20, 2.14)

(イ) シティプロモーション事業費

	令和元年度	令和2年度
内 容	○鉄道を利用した広域に向けたPR ・JR東海道本線中吊広告 (8.8~8.14) 東海道本線(米原~熱海)の普通、 快速全車両への中吊ポスター(B3 ワイド版)掲出	○鉄道を利用した広域に向けたPR ・JR東海道本線中吊広告 (8.7~8.14) 東海道本線(米原~熱海)の普通、 快速全車両への中吊ポスター(B3 ワイド版)掲出
	・JR飯田線中吊広告(8.8~8.14) 飯田線全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出	・JR飯田線中吊広告(8.7~8.14) 飯田線全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出
	○中日新聞(東三河版・静岡版・長野 版)PR広告 (7.26、8.31、2.28、3.27)	○中日新聞(東三河版・静岡版・長野 版)PR広告 (7.24、8.29、2.27、3.27)
	○「MIKAWA de じゃんだらりん」 パンフレットへの広告掲載 (10.1~12.24)	○豊橋商工会議所 会報誌「ニューボ イス」への広告掲載 (8.1)
	○新聞折込チラシ(東三河、西三河一 部、浜松) (8.2)	○新聞折込チラシ(東三河、西三河一 部、浜松) (8.7)
	○豊橋駅東西自由連絡通路でのPRフ ラッグ設置 (7.19~9.29)	○豊橋駅東西自由連絡通路でのPRフ ラッグ設置 (7.22~9.11)
	○相互集客パンフレット「豊橋まわり ん旅」への広告掲載 (3.20~3.31)	

[指 標]

指 標 名：総合動植物公園1日当たりの入園者数
 指標説明：入園者数/開園日数



2 総合動植物公園リニューアル事業費 461,772,870 円（動植物園）

[総括]

園内リニューアルに伴う整備事業を着実に推進し、令和2年度はライオン舎の他、バードエリアやトラ舎、ゾウ放飼場の拡張などの整備を行い、園の魅力向上と動物の展示環境の充実を図った。

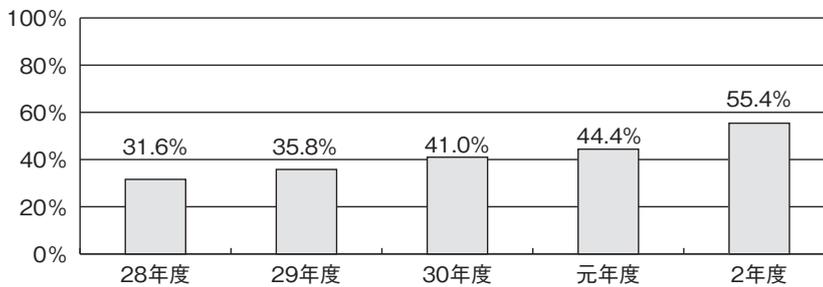
[実績及び成果]

(1) 総合動植物公園リニューアル事業費 461,772,870 円

内 容	令和元年度	令和2年度
	レッサーパンダ舎改修工事 園路(ゾウ・バード・レッサーパンダ周辺)整備工事	ライオン舎建設工事 バードエリア周辺園路広場工事

[指標]

指標名：総合動植物公園リニューアル事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～令和2年度)



公共駐車場事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
公共駐車場事業 <快適な交通環境の保全>	240,200,555	0	0	166,924	240,033,631

1 公共駐車場管理運営事業費 240,033,631 円 (土木管理課)

[総括]

中心市街地における駐車環境を整えることで、路上駐車解消や歩行者の交通安全確保を図っている。令和2年度は施設長寿命化計画に沿って、駅前第2公共駐車場において躯体保護を目的とした場内塗装や、利用者の利便性向上のための在車感知器更新、駐車枠拡幅、トイレ改修などを行ったほか、各駐車場の安全性向上のための修繕を実施した。今後も安全で快適な駐車場を目指し、質の高いサービスの提供と効率的な管理運営を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 公共駐車場管理運営事業費 240,033,631 円

区 分	令和元年度	令和2年度
施設管理費	27,392,674円	34,796,093円
指定管理料	74,335,000	73,450,868
施設整備費	108,775,690	131,786,670

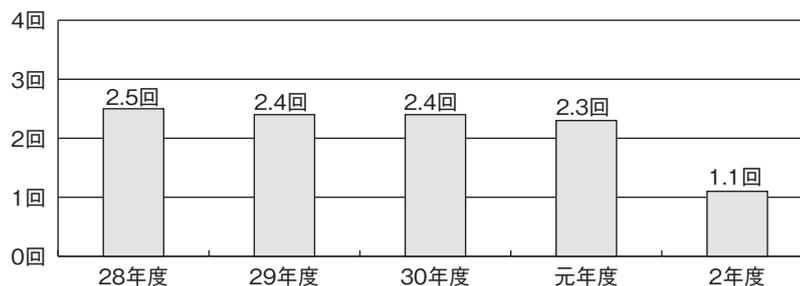
[利用状況]

区 分	令和元年度			令和2年度		
	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間
駅前第1公共駐車場	126,837台	347台	71分	45,102台	124台	72分
駅前第2公共駐車場	209,515	572	91	98,058	269	80
松葉公園地下駐車場	78,649	215	129	54,040	148	109

※普通駐車は夜間駐車、打ち切り料金及び定期利用を除く

[指標]

指標名：公共駐車場1日平均回転率
 指標説明：1日平均利用台数/駐車場収容台数



母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
母子父子寡婦福祉資金貸付事業 <ひとり親家庭等の自立支援>	13,811,597	0	0	1,246,500	12,565,097

1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 13,811,597 円 (子育て支援課)

[総括]

母子父子寡婦福祉資金貸付制度は、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、ひとり親家庭等の福祉増進を目的として、「現に20歳未満の児童を扶養している、配偶者のない女子または男子」及び「かつて配偶者のない女子として児童を扶養していたことのある、配偶者のない女子」に対して貸付を行うものであり、貸付金の種類としては修学資金、就学支度資金、修業資金等がある。

今後も、ひとり親家庭等の経済的自立や生活の向上を図るため、貸付制度の周知を図り、活用を促していく。

[実績及び成果]

(1) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 13,811,597 円

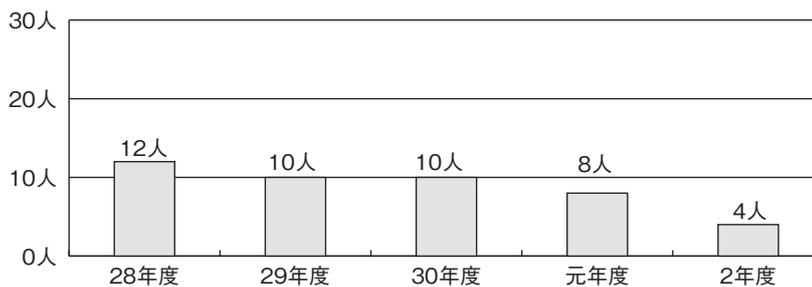
[貸付状況]

区 分	令和元年度	令和2年度
母子福祉資金貸付件数	8件	4件
父子福祉資金貸付件数	0	0
寡婦福祉資金貸付件数	0	0
計	8	4
母子福祉資金貸付金額	5,811,000円	1,246,500円
父子福祉資金貸付金額	0	0
寡婦福祉資金貸付金額	0	0
計	5,811,000	1,246,500

[指標]

指標名：母子父子寡婦福祉資金貸付事業借入者数

指標説明：〃



後期高齢者医療特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
後期高齢者医療 ＜公的医療保険の安定運営・疾病対策の推進＞	8,765,149,619	903,000	0	186,428,354	8,577,818,265

1 後期高齢者医療事務費 232,455,014 円（国保年金課・健康増進課）

[総括]

愛知県後期高齢者医療広域連合とともに、適正な資格管理、保険給付を行った。また、保険料未納者への催告や納付相談など接触の機会を確保し、必要に応じて滞納処分を行うことにより、収納率の維持、向上に努めた。健康診査事業では、がん検診と同日に受診できる集団健診日を設けることにより、受診率の向上を図った。今後も後期高齢者医療制度の安定運営に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 窓口事務費 57,109,133 円

被 保 険 者 数	令和元年度	令和2年度	比 較
		49,162人	49,527人

※豊橋市が後期高齢者医療被保険者証の引き渡しをしている数

(2) 徴収事務費 11,698,985 円

区 分		令和元年度	令和2年度	比 較
保険料徴収対象 年間実員	特別徴収	37,163人	38,116人	2.6%
	普通徴収	11,999	11,411	△ 4.9
督促状発送件数		4,391件	4,231件	△ 3.6
口座振替利用者数（普通徴収）		7,683人	7,210人	△ 6.2

(3) 健康診査事務費 163,646,896 円

区 分	令和元年度	令和2年度	比 較
受 診 者 数	14,931人	14,793人	△ 0.9%

[指 標]

指 標 名：被保険者1人当たりの月受診件数
指 標 説 明：月平均受診件数／月平均被保険者数

